

青森県経済統計報告

本県の経済動向

平成17年12月9日

(1) 経済概況

企画政策部統計分析課

本県経済の動向は、生産面でやや改善の動きがみられるものの、需要面や雇用面が低迷しており、全体として厳しい状態が続いている。

(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の 平成17年9月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整 … 1

生産動向 済指数が94.5で、前月比1.5%の上昇となり、2ヶ月連続で前月を上回った。また、原指数は95.7で、前年同月比4.2%の上昇となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。

化学工業を除いた指数では、季節調整済指数が で、前月比3.1%の低下(2ヶ月ぶり)、原指数が97.8で、前年同月比2.6%の上昇(2ヶ月連続)となった。

(2-2) 雇用情勢 平成17年9月の定期給与は232,641円で前年同月比1.3%減となった。 … 2

総実労働時間は、160.7時間で前年同月比0.1%減となり、所定外労働時間は8.9時間で前年同月比4.8%増となった。

平成17年10月の有効求人倍率(季節調整値)は0.40倍で、前月より0.01ポイント低下した。

(2-3) 物価 平成17年10月の青森市消費者物価指数は、102.2となり、前月と比べ … 3

0.1%の下落、前年同月と比べ0.4%の下落となった。

(2-4) 個人消費 平成17年9月の大型小売店販売額は134億8千6百万円で、前年同月比 … 4

3.0%減となった。

平成17年10月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は3,718台で、前年同月比1.6%の増となり3ヶ月ぶりに前年を上回った。

(2-5) 住宅建設 平成17年10月の新設住宅着工戸数は766戸で、前年同月比17.5%減と … 5

なり、3ヶ月連続で前年を下回った。

(2-6) 公共投資 平成17年10月の公共工事請負金額は、前年同月比12.2%増となった。 … 5

(3) 景気動向指数(平成17年9月分) …………… 6

先行指数 55.6%(6ヶ月連続で50%を上回った)

一致指数 55.6%(2ヶ月連続で50%を上回った)

遅行指数 41.7%(3ヶ月ぶりに50%を下回った)

本県の経済動向

(2) 主要経済指標の動向

(2-1) 製造業の生産

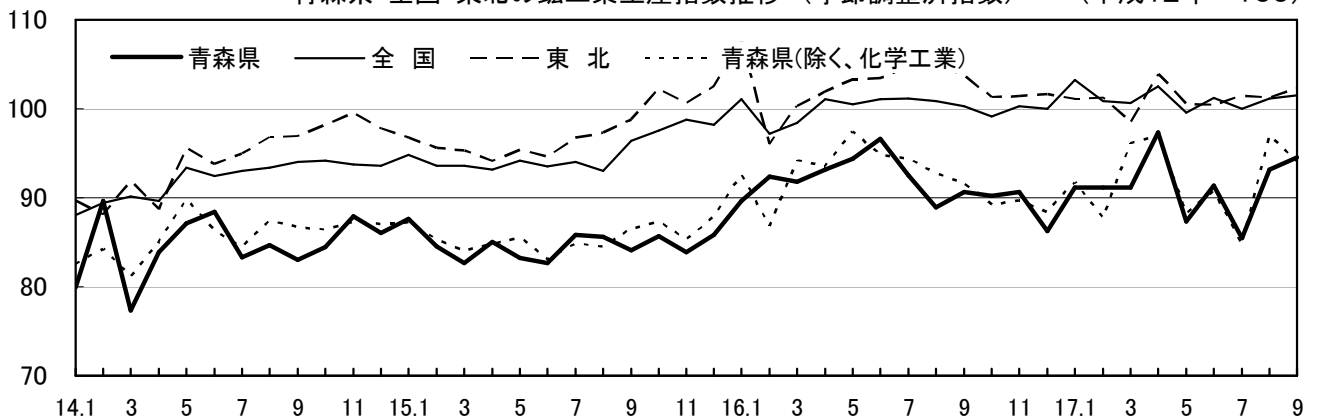
平成17年9月の青森県鉱工業生産指数(平成12年=100)は、季節調整済指数が94.5で、前月比1.5%の上昇となり、2ヶ月連続で前月を上回った。また、原指数は95.7で、前年同月比4.2%の上昇となり、2ヶ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、化学工業、電子部品・デバイス工業、その他製品工業などが上昇に寄与した一方、一般機械工業、食料品工業、金属製品工業などが低下し、鉱工業全体では1.5%の上昇となった。

(化学工業を除いた指数について)

季節調整済指数が94.0で、前月比3.1%の低下(2ヶ月ぶり)、原指数が97.8で、前年同月比2.6%の上昇(2ヶ月連続)となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移(季節調整済指数) (平成12年=100)

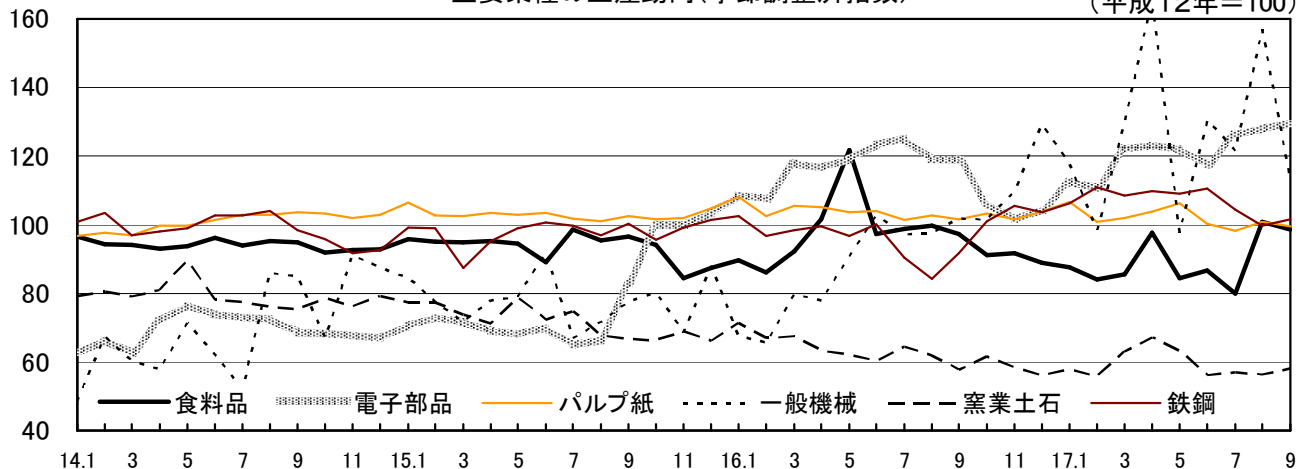


◎業種別動向(前月比) 鉱工業全体 +1.5%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
化学工業	871.6	167.0	一般機械工業	-27.5	-54.7
電子部品・デバイス工業	1.3	4.3	食料品工業	-2.2	-12.0
その他製品工業	24.3	3.8	金属製品工業	-11.6	-8.1
輸送機械工業	15.8	3.2	プラスチック製品工業	-12.4	-4.2
電気機械工業	1.9	2.5	鉱業	-11.2	-3.5

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成12年=100)



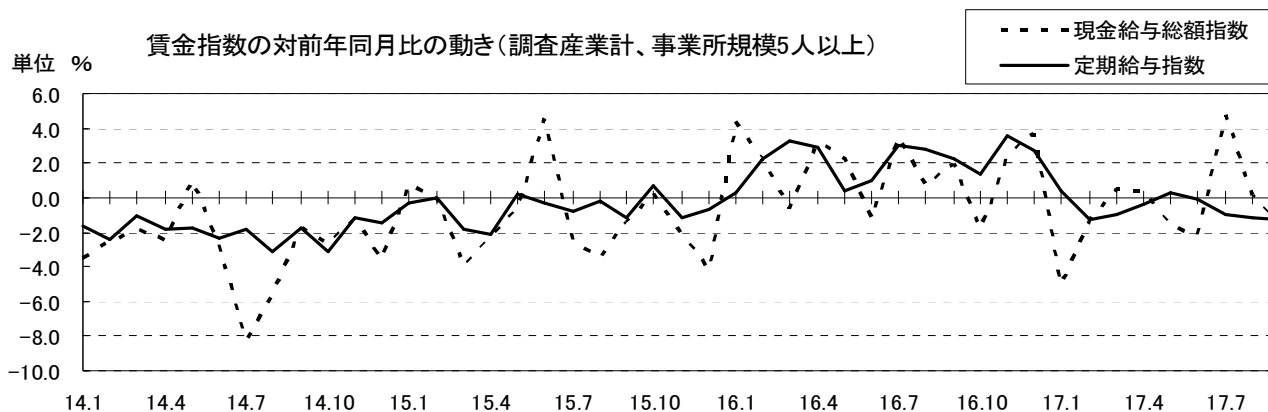
資料: 県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

(2-2) 雇用情勢

平成17年9月の定期給与は232,641円で定期給与指数(平成12年=100)では98.0となり、前年同月比1.3%減(現金給与総額233,085円、現金給与総額指数80.8、前年同月比1.6%減)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は85.5となった。

所定外労働時間は8.9時間で、所定外労働時間指数では103.5となり、前年同月比4.8%増となった。

平成17年10月の有効求人倍率(季節調整値)は0.40倍で、前月より0.01ポイント低下した。



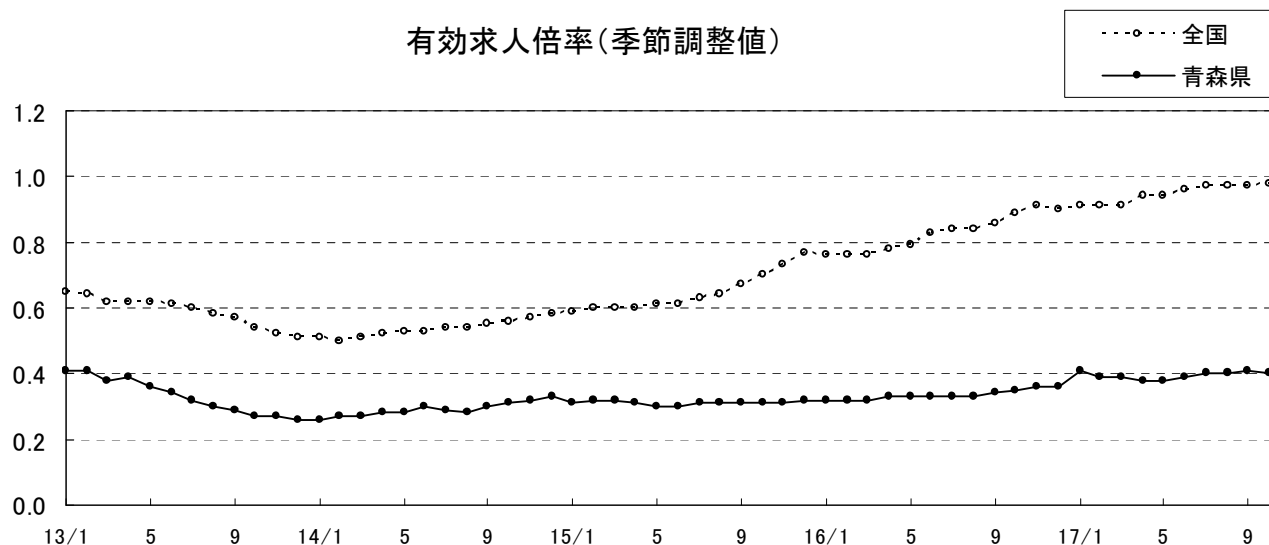
賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

	実数		指数(H12=100)		対前年同月増減率	
	県	全国	県	全国	県	全国
現金給与総額	233,085 円	276,761 円	80.8	78.3	-1.6 %	0.8 %
定期給与	232,641 円	272,232 円	98.0	96.5	-1.3 %	0.5 %
特別給与	444 円	4,529 円	—	—	—	—
総実労働時間	160.7 時間	151.1 時間	101.5	98.2	-0.1 %	0.0 %
所定内労働時間	151.8 時間	140.9 時間	101.3	97.8	-0.4 %	0.0 %
所定外労働時間	8.9 時間	10.2 時間	103.5	104.1	4.8 %	1.0 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」

(2-3) 物価

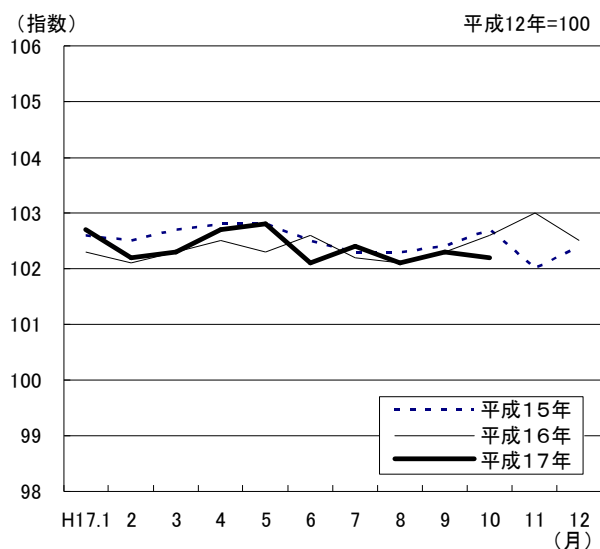
平成17年10月の青森市消費者物価指数（平成12年=100）は、総合指数が102.2となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ0.4%の下落となった。

生鮮食品を除く総合指数は103.0となり、前月と比べ0.1%の下落、前年同月と比べ0.2%の上昇となった。

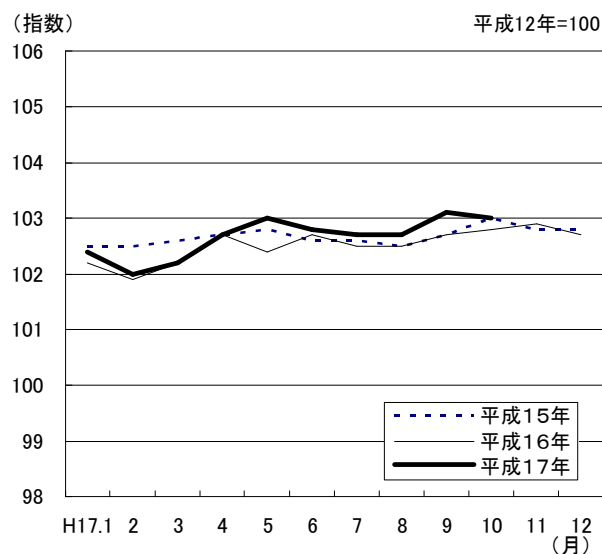
総合指数の前月比が0.1%の下落となった内訳を寄与度でみると、教養娯楽、交通・通信の下落が要因となっている。

総合指数の前年同月比が0.4%の下落となった内訳を寄与度でみると、食料の下落が要因となっている。

総合指数の動き



生鮮食品を除く総合指数の動き



10大費目指数の動き

(平成12年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服履き物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	102.2	103.0	97.6	96.4	89.4	122.7	109.3	78.2	88.2	104.2	97.4	110.9	89.0	99.5
前月比(%)	▲ 0.1	▲ 0.1	0.0	▲ 0.1	1.1	0.0	0.9	▲ 0.9	2.0	▲ 0.1	▲ 0.7	0.0	▲ 1.2	0.1
寄与度	▲ 0.10	▲ 0.09	0.00	▲ 0.03	0.05	0.00	0.08	▲ 0.02	0.10	▲ 0.00	▲ 0.08	0.00	▲ 0.10	0.00
前年同月比(%)	▲ 0.4	0.2	▲ 0.8	▲ 3.1	▲ 10.1	1.4	6.1	▲ 2.6	▲ 3.4	0.1	▲ 0.9	1.8	▲ 1.4	1.6
寄与度	▲ 0.40	0.18	▲ 0.66	▲ 0.85	▲ 0.52	0.35	0.51	▲ 0.07	▲ 0.19	0.00	▲ 0.10	0.07	▲ 0.12	0.07

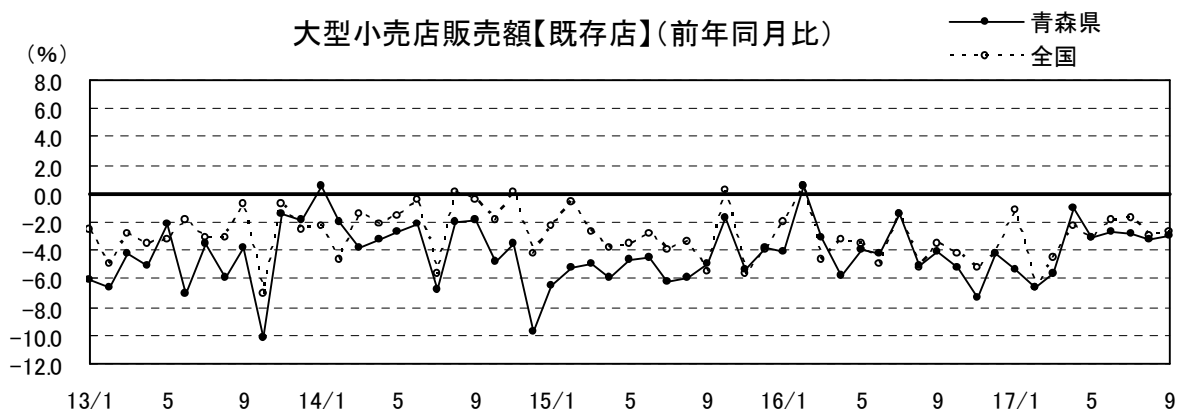
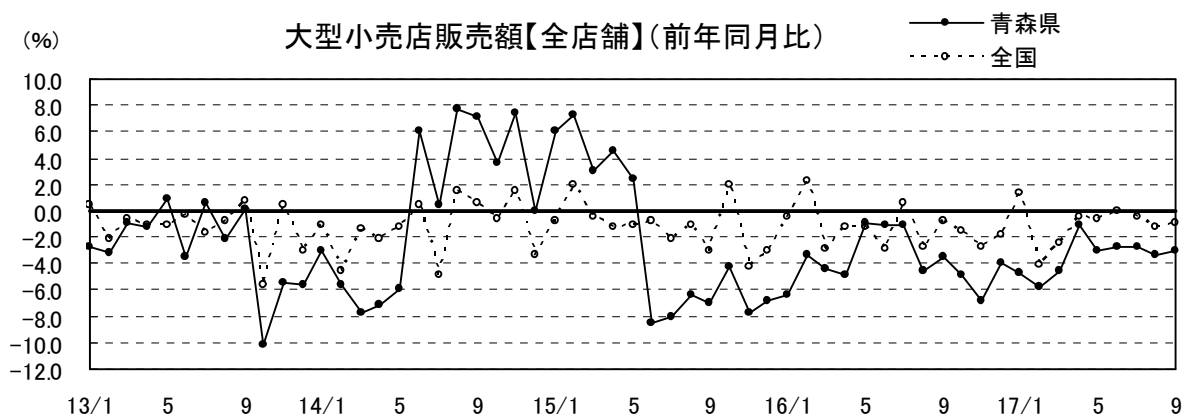
資料：県統計分析課「消費者物価指数月報」（速報）

※ 寄与度とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、総合指数の変化率に一致する。

(2-4) 個人消費

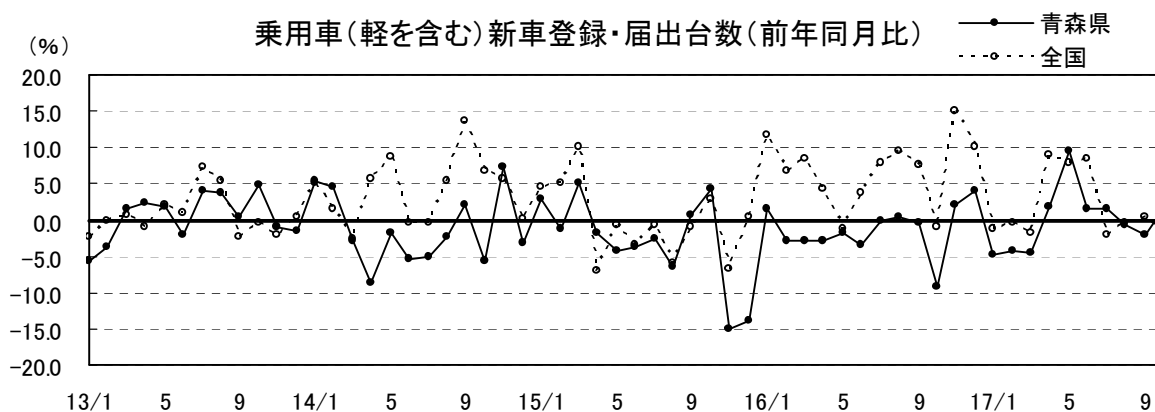
平成17年9月の大型小売店販売額は、前年同月比3.0%減の134億8千6百万円で全店舗ベースが28ヶ月連続、既存店ベースが19ヶ月連続のマイナスとなった。残暑の影響で飲食料品、衣料品とも低調だったことによる。

平成17年10月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は、3,718台で、前年同月比1.6%増となり3ヶ月ぶりに前年を上回った。普通車が5ヶ月連続のマイナス、小型乗用車も9ヶ月ぶりにマイナスになったが、軽自動車が2ヶ月ぶりのプラスで増加幅が大きかったことによる。



資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

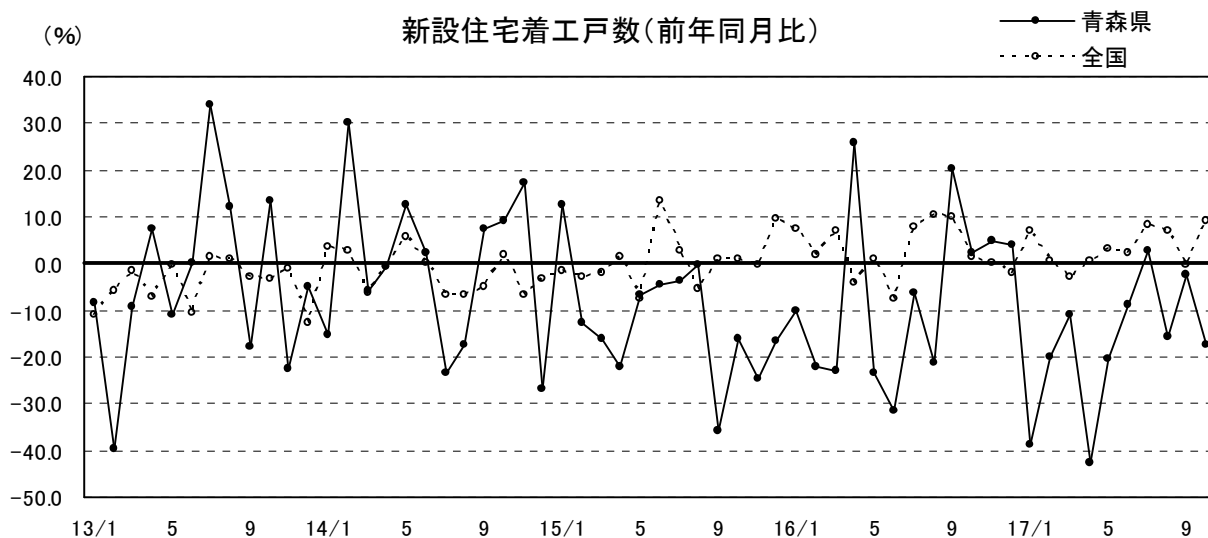
* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

(2-5) 住宅建設

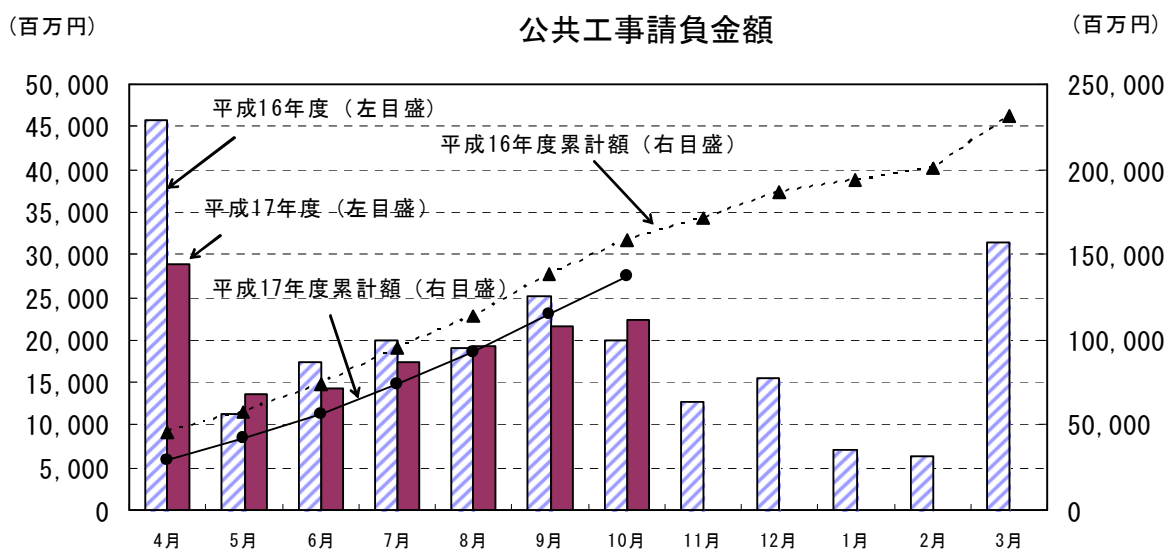
平成17年10月の新設住宅着工戸数は766戸で、前年同月比17.5%減となり、3ヶ月連続で前年を下回った。分譲マンションに動きがあったものの、持家と貸家がいずれもマイナスだったことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

(2-6) 公共投資

平成17年10月の公共工事請負金額は、223億2千8百万円で前年同月比12.2%増となった。発注主体別では、国が56.3%増、県が30.8%増、市町村が8.1%減、その他が6.0%減となった。また、4月からの累計では13.5%減となっている。



資料：東日本建設業保証(株)青森支店「青森県内の公共工事の動向」

(3) 青森県景気動向指数

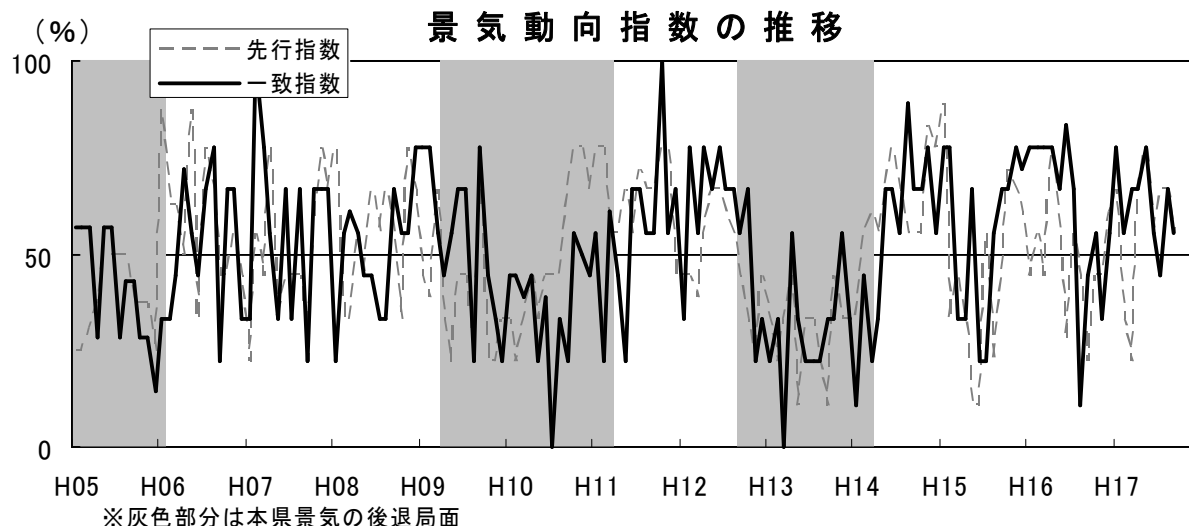
平成17年9月の青森県景気動向指数は、先行指数55.6%、一致指55.6%、遅行指数41.7%となった。

先行指数は、6か月連続で50%を上回った。

一致指数は、2か月連続で50%を上回った。

遅行指数は、3か月ぶりに50%を下回った。

9月の一致指数は、雇用関連の指標等がプラスとなったことから、50%を上回った。



●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、5ヶ月前と比較しています)

プラスの指標		マイナスの指標	
先行系列 (9指標中5指標がプラス)			
生産財生産指数	3か月連続	乗用車新車登録届出数	3か月ぶり
新規求人倍率 (全数)	3か月ぶり	建築着工床面積 (鉱+商+サ)	6か月ぶり
所定外労働時間指数 (全産業)	4か月ぶり	企業倒産負債額	2か月ぶり
入職率 (製造業)	2か月ぶり	中小企業景況DI	4か月ぶり
新設住宅着工床面積	4か月連続		
一致系列 (9指標中5指標がプラス)			
電気機械生産指数	2か月連続	大型小売店販売額 (既存店)	6か月ぶり
大口電力使用量	2か月ぶり	鉱工業生産指数	2か月ぶり
有効求人数 (全数)	25か月連続	海上出入貨物量 (八戸港)	5か月連続
総実労働時間数 (全産業)	2か月連続	日銀券月中発行高	4か月連続
東北自動車道IC利用台数	5か月連続		
遅行系列 (6指標中2指標がプラス)			
常用雇用指数 (製造業)	2か月連続	勤労者世帯家計消費支出 (実質)	2か月ぶり
単位労働コスト (製造業)	2か月ぶり	1人平均月間現金給与総額	2か月連続
		輸入通関実績 (八戸港)	2か月ぶり
青森市消費者物価指数 (帰属家賃除く)		2か月連続プラスの後保合	

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」